



# 一般社団法人こころスマイルプロジェクト

## 活動概要

- ・震災で家族を亡くした子どもたちのグリーフケア
- ・子どもを育てる保護者のグリーフケア
- ・交流イベント、子ども食堂の開催
- ・ファシリテーター養成講座開催

活動拠点：宮城県石巻市

## 活動内容

### 解決したい社会課題

- ・震災で大切な家族を亡くした子どもたちは、悲しみ、怒り、喪失感（グリーフ）を表出する機会がないまま成長している
- ・グリーフケアに関する認知度が低く、実践されていない
- ・兄弟を亡くした子どものケアがなされていない

### 助成前の課題

- ・家族への気遣いから、亡くした親への思いを話せない子どもが多い
- ・震災当初幼かった子どもたちが成長し、不登校・リストカットに陥るケースが増えた
- ・子どもを亡くし悲嘆が続く親の家庭では、生き残った子どもが情緒不安定で自己肯定感が低い
- ・遺児対象のグリーフプログラムが開催されていたが、月1回のみでの開催で利用が困難であった。また、きょうだいを亡くした子どもは利用できず行き場が無い

### 助成後の変化

- ・毎週末、定期的にグリーフケアプログラムを開催し、子どもたちが利用できる機会を増やした
- ・養成講座でグリーフケアを学んだ大人が見守る中、子どもたちが安心して遊び、アートや会話を通じて気持ちを表出できるようになった
- ・同じ境遇の子ども同士の触れ合いの中で、傷ついた心を少しずつ癒し、復学できた子どもがいる
- ・生き残ったことを肯定できず、苦しみ自分を傷つけていた子どもが、自己肯定感を高め、地域ボランティアなど活躍の場を広げている
- ・子ども食堂と一緒に料理をし、大勢で食卓を囲み談笑しながら食事をする温かさを経験できた。同時に父子母子家庭の親の癒しの場ともなった。



## 今後の展望

グリーフケアプログラムを継続し、子どもたちの成長を見守っていきます。また、2年間の活動で得た経験知とプログラムのマニュアルを他被災地へ移転し、グリーフケアが根付くよう尽力してまいります。

## 寄付者へのメッセージ

皆様のご寄付により、震災で家族を亡くし、傷ついた子どもたちが集える第3の居場所を作り、定期的にグリーフケアを実施することができました。心より感謝申し上げます。  
傷ついた子どもたちが、震災の辛い経験を力に変え、逞しく生きて行けるよう、今後も地域住民とともに寄り添ってまいります。



志村知穂